

国際探究科1期生、初めてのポスターセッション

令和7年12月26日（金）

令和7年12月26日金曜日、愛知県教育委員会主催で、令和7年度イングリッシュフォーラムが刈谷市産業振興センターにおいて行われました。国際探究科1期生から、2チームがポスターセッション部門に出場しました。

1つ目のチームは、ジェンダーに対する日本の課題について発表しました。9月から本科にはハンガリーとフランスから留学生が1名ずつ来ており、ジェンダーについて2人にインタビューし、どんな違いがあるのかを調べました。さらに、その違いがどうして生じているのかを考え、日本が抱える課題に対して高校生として何ができるかを発表しました。

もう一つのチームは、海外で働くことを将来の夢としており、飛行機が大量のCO₂を排出していることに強い関心を持ちました。環境への負荷がより少ない方法で海外へ行くために、持続可能な航空燃料「SAF (Sustainable Aviation Fuel)」に着目し、9月に行われた文化祭から続いている廃食油の回収活動について発表しました。

英語で発表し聴衆からの英語の質問に英語で答えるポスターセッションに、両チームとも初回は緊張していましたが、回を重ねるごとに自信を持って臨むことができました。4回の発表を終え、「楽しかった」と目をキラキラさせて会場を後にする姿に頬もしさを感じました。

国際探究科担任 丹羽友美